

県民のみなさんの疑問・質問に答えます!!

# やまがた Q & A

ホームページや県政直行便に届いた、県民のみなさんの疑問・質問を紹介していきます。県民のみなさんからの声をお待ちしています!!

**Q** やまがた緑環境税がどのように使われているのか教えてください。



**A1** 荒廃が進む森林の整備に

森林には、豊かな水を育み、地球温暖化を防止するなど私たちの暮らしを支える大切な働きがあります。この山形の緑を県民みんなで支えようと、平成19年度にやまがた緑環境税を導入し、手入れされていない森林の間伐や病害虫による被害木の伐採、ボランティア団体などが取り組む森づくり活動への支援などの財源として活用しています。



**「やまがた森の感謝祭2009」を開催します**

- 日程/平成21年6月6日(土)
- 場所/西蔵王公園(山形市)
- 内容/式典、森づくり活動、森での楽しい遊び など

▶ より詳しい内容についてはホームページをご覧ください

**A2** 税活用事業の総額は約6億7千万円

皆さんからいただいた税は、その収支を明らかにするため、「やまがた緑環境税基金」に積み立て、新たな森づくりに限定して使わせていただいています。

やまがた緑環境税の使いみち (平成21年度)		
事業費総額 6.7億円		
荒廃森林の緊急整備など 5.1億円①	県民参加の森づくりなど 1.4億円②	普及啓発など 0.2億円③

**主な事業**

1. 荒廃森林の緊急整備…4億9千万円  
間伐材利用のための搬出支援…2千万円
2. 公募による県民の森づくり活動支援…3千万円  
市町村が行う森づくり活動支援…9千万円  
ナラ枯れ被害対策の実証試験…6百万円
3. 森づくりの普及啓発…7百万円

県ホームページ [ピックアップやまがた](#) [やまがた緑環境税](#)

問い合わせ みどり自然課 ☎023(630)2209

**総合案内窓口**

- 県庁秘書広報課 ☎023(630)3030 FAX 023(630)2223
- 村山総合支庁 (本庁舎) ☎023(621)8288 (西庁舎) ☎0237(86)8700 (北庁舎) ☎0237(47)8600
- 置賜総合支庁 (本庁舎) ☎0238(26)6000 (西庁舎) ☎0238(88)8200
- 最上総合支庁 ☎0233(29)1300
- 庄内総合支庁 ☎0235(66)2121



Yamagata NoW  
旬の話題をお届けします。

# 地域の旬だより

## Mogami Topic



- 長編ドキュメンタリー映画「湯の里ひじおり—学校のある最後の1年」が5月以降、県内各地にて巡回上映されます。
- 東京上映は7/23~25、江東区文化センター、以降、全国にて順次上映される予定です。

湯の里 大蔵村肘折に湯治の文化を残そうと、地域と東北芸術工科大学で運営する「肘折湯治文化研究所」が二月に設立されました。歴史ある湯治場の魅力を再発見し、新たな湯治文化の確立を目指すものです。肘折ではかねてから同大学と連携し、温泉街のアートイベントを中心に様々な取り組みを行っています。また、同大学OBによる湯治文化を紹介する映画が巡回上映されますのでぜひご覧ください。

**最上**  
新たな湯治文化を創造するために  
千二百年の歴史ある肘折温泉の湯治文化を守る活動

問い合わせ 最上総合支庁商工観光振興室 ☎0233(29)1311

## Okitama Topic

置賜地域・上山市の四市五町がJR東日本と連携し、「花」「食」「歴史」「街なか歩き」をテーマに「やまがた花回廊キャンペーン」(六月まで)を開催しています。三年目を迎える今年は、ガイドとのまち歩き、地元ならではの食の提供、直江兼続ゆかりの地を巡る旅など地域一体のおもてなしで観光客をお迎えします。また、季節の花々や里山の自然にふれて歩く「花ウォーク」を開催します。県民の皆さんもぜひ、色とりどりの花々の魅力を堪能してみてください。

ここはいつでも花日和



昨年の花ウォーク 白つつじコース(長井市)

**花ウォーク**

- ◆ 白つつじコース(長井市) 5月17日(日)
- ◆ ひめざゆりコース(川西町) 6月13日(土)
- ◆ パラコース(南陽市) 6月20日(土)
- ◆ ゆりコース(飯豊町) 6月27日(土)
- ◆ あやめコース(長井市) 6月28日(日)

問い合わせ 置賜総合支庁産業経済企画課観光振興室 ☎0238(26)6046 詳しくは、ホームページをご覧ください ▶ <http://oki-tama.jp/>

**音場**  
やまがた花回廊  
キャンペーン



最上川の文化的景観を知る  
ふるさと宝めぐり

その6 庄内地方の農業景観

最上川の河口に広がる庄内平野は日本有数の米どころです。海岸の庄内砂丘は緑のクロマツ林で覆われ、平野には豊かな水田が広がります。その中に集落が点在します。この農業景観は人々が植林や用水堰の開発を行い、永い年月をかけて作り上げてきたものです。ここで明治時代に阿部亀治が育成した稲の品種が「亀ノ尾」です。この遺伝子は山形県の新しいお米「つや姫」に受け継がれています。



庄内町上空より庄内平野を眺む

毎月19日は **食育** memo  
家族団らんの日

県では、幼稚園や保育所などの年長児と保護者が一緒に食の大切さを学ぶことができる絵本「ぺこぺころり」を配付しています。

